

小売業のように一部厳しい業種もあるが

## 全体では 3 期ぶりに業況・売上・採算とも改善

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1 位が「需要の停滞」の 149 社。2 位が「人材養成・確保」の 61 社。「ニーズの変化への対応」が 51 社で 3 位。
- ★ 「広島県の最低賃金が 793 円になった」について、最も多いのが「やむを得ない」の 48.2%（108 社）。「適正な額だと思う」が 25.0%（56 社）で「まだ低い」が 22.3%（50 社）と続く。「高い」との回答は 4.5%（10 社）。
- ★ 「現在の雇用人員」について、6 割強の 143 社（63.3%）が「適正」と回答。「過剰」がわずか 6 社（2.7%）に対し、「不足」が 77 社（34.1%）と人手不足の状況が続いている。

平成 28 年 7～9 月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

### 三次商工会議所

平成 28 年 10 月に実施した第 106 回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が 106 回目。市内の 500 事業所を抽出し、集計企業数は 231 社（小売業 73 社、卸売業 26 社、製造業 34 社、建設業 51 社、運輸・交通業 16 社、観光・サービス業 31 社）で回収率は 46.2%。

#### 【概況】

今期（7～9 月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況 D.I は、全業種平均で▲21.0 と、3 ヶ月前の前回調査から 8 ポイント改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の 0.4%、「やや好転」が 15.7% で、逆に「やや悪化」が 30.1%、「かなり悪化」が 7.0% だった。売上 D.I も▲30.9 から 9.5 ポイント改善の▲21.4。採算 D.I も 9.2 ポイント改善し▲24.9 となり、3 期ぶりにすべての DI 値が改善した。ただ、小売業のように業況（▲44.1→▲45.2）、売上（▲44.8→▲47.2）、採算（▲38.2→▲43.8）とすべての D.I 値が悪化しており、業種間で景況感に差がある。原材料（商品）仕入価格は 17.4 とほぼ横ばい

今回事業所に対し、「10 月 1 日より広島県の最低賃金が 793 円になった」ことについて尋ねたところ、「やむを得ない」の 48.2%（108 社）と「適正な額だと思う」25.0%（56 社）を合わせ 7 割強の 73.2% が一定の理解を示す。ただ、ここ 3 年で 79 円の上昇と上り幅が大きいため、中小零細企業にとっては、最低賃金の上昇が人件費や人材確保の負担になりつつある。

現在の雇用人員については、77 社（34.1%）が「不足」と回答し、3 社に 1 社は人手不足の状況。「過剰」との回答はわずか 6 社（2.7%）。「JR 三江線の廃止」については、74.1%（169 社）が「やむを得ない」と回答。「存続してほしい」との回答は、約 1 割（11.0%）

※ DI 値（景況判断指数）について

DI 値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味着。

業況 DI	(好転割合) — (悪化割合)
売上 DI	(増加割合) — (減少割合)
採算 DI	(好転割合) — (悪化割合)

**業況**は、全業種合計で今期▲21.0。業種別では、製造業、建設業、運輸・交通業、観光サービス業の 4 業種で改善。特に、製造業（▲18.2→▲2.9）、建設業（▲16.4→2.0）、運輸・交通業（▲31.3→▲12.5）では 15 ポイント以上の改善。

**売上**は、全業種合計で今期▲21.4。業種別では、卸売業、製造業、建設業の 3 業種で改善。増加したと回答した 40 社のうち、最も多かったのが「季節的な増加」で 16 社。続いて「企業（経営）努力」の 11 社。

**原材料（商品）仕入価格**は、全業種合計で今期 17.4。前期（19.5）、前々期（18.6）と、このところ変動が少ないように思われる。

**採算**は、全業種合計で今期▲24.9。業種別では、卸売業、製造業、建設業、運輸・交通業の 4 業種で改善。卸売業（▲34.6→▲19.2）、製造業（▲33.3→▲2.2）、建設業（▲29.1→▲9.8）は大幅な改善。改善した主な理由は「売上の増加」が約 8 割。売上 DI 値が改善した 3 業種がそのまま大幅改善に繋がった。

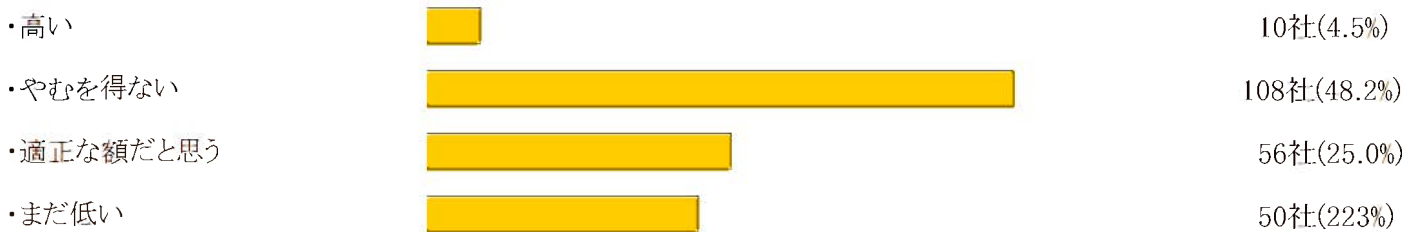
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



【現在の雇用人員についてどのようにお考えでしょうか？】



【平成28年10月1日より広島県の最低賃金が793円になります。  
この3年で79円上がったことになりましたがどのように思われますか？】



【JR西日本は1年後の2017年秋をめどに三江線を廃止すると表明しましたがどう思われますか？】

※2018年3月31日をもって廃止決定



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 21.0	▲ 11.5
小売業	▲ 45.2	▲ 15.5
卸売業	▲ 23.1	▲ 19.2
製造業	▲ 2.9	▲ 14.7
建設業	▲ 2.0	▲ 18.0
運輸・交通	▲ 12.5	▲ 0.0
サービス業	▲ 24.1	▲ 20.7

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 21.4	▲ 13.3
小売業	▲ 47.2	▲ 14.5
卸売業	▲ 7.7	▲ 15.4
製造業	▲ 2.9	▲ 8.8
建設業	▲ 2.0	▲ 20.0
運輸・交通	▲ 31.3	▲ 0.0
サービス業	▲ 26.7	▲ 30.0

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

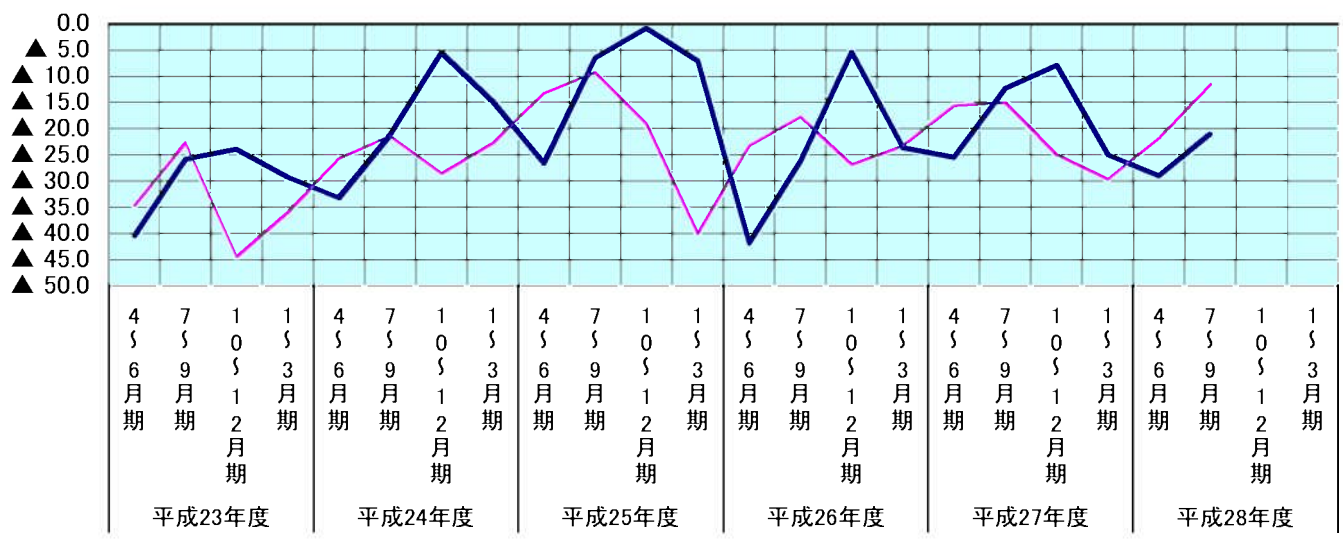
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 24.9	▲ 21.3
小売業	▲ 43.8	▲ 24.3
卸売業	▲ 19.2	▲ 26.9
製造業	▲ 2.9	▲ 0.0
建設業	▲ 9.8	▲ 24.0
運輸・交通	▲ 12.5	▲ 0.0
サービス業	▲ 41.4	▲ 41.4

(好転割合－悪化割合)

# 全業種

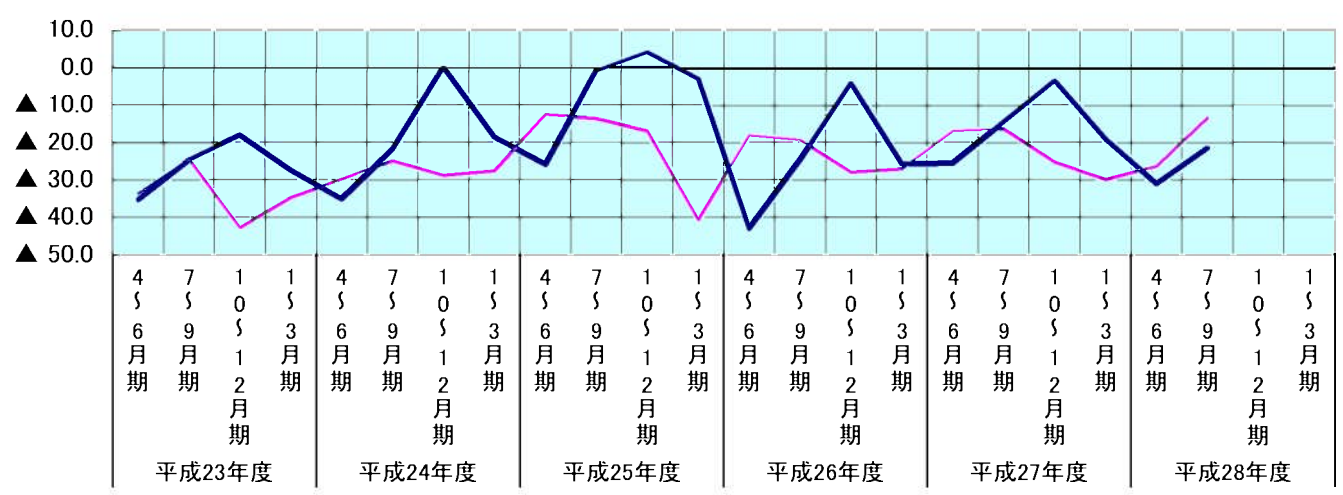
## 業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



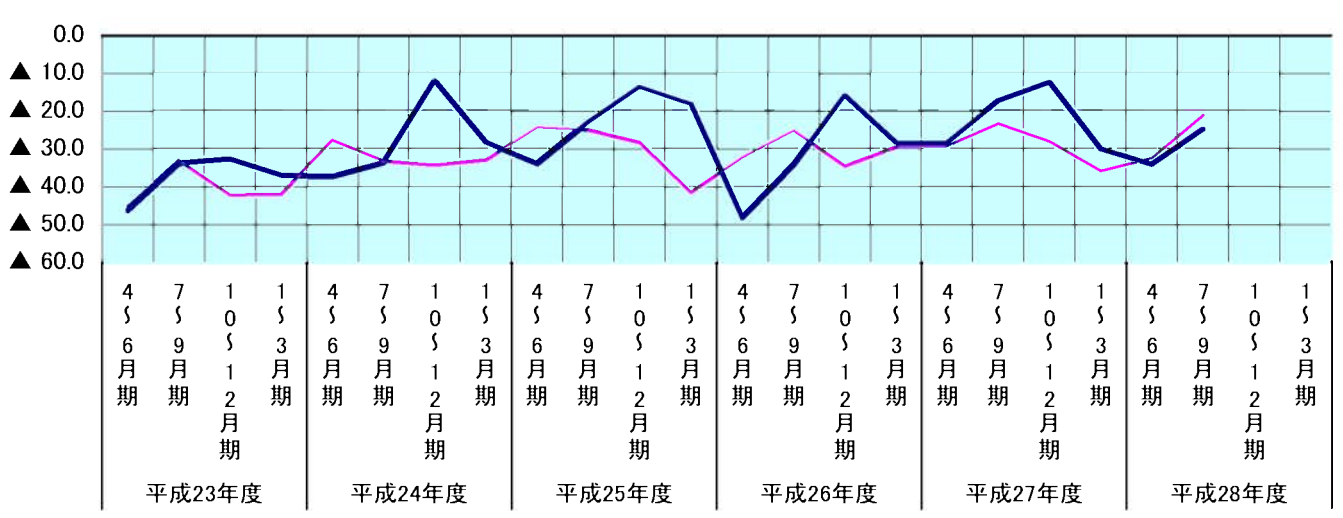
## 売上D.I.の推移

前期比 来期見通し












## 採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
卸 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
建 設 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
運 輸・交 通 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			

景気天気図の説明					
					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い